

# 令和7年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における

## 北九州市立 穴生 小学校の結果分析と今後の取組について

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、令和7年6～7月に、5年生を対象として、「体力・運動能力」と「運動習慣等」についての調査を実施いたしました。（熱中症等の予防の観点から、20mシャトルランについては、5月中旬から6月上旬に実施しています。）

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

本結果は、学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思います。また、運動習慣については、学校のみでなく、家庭で運動を一緒に「する・みる・話す」ことが大切です。本校では、運動習慣の確立と授業の充実により、総合的に体力の向上を目指しています。ご家庭でも運動習慣の確立に向けた取組の充実をお願いします。

※ 本調査により測定できるのは、体力・運動能力の特定の一部分です。

### 1. 調査の目的

- (1) 国が全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、子供の体力の向上にかかる施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会が自らの子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、子供の体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

### 2. 調査内容

#### (1) 実技に関する調査

[8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

#### (2) 質問調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問調査

### 3. 体力・運動能力に関する調査結果の概要

全国・本市・本校の実技調査の結果

<男子>

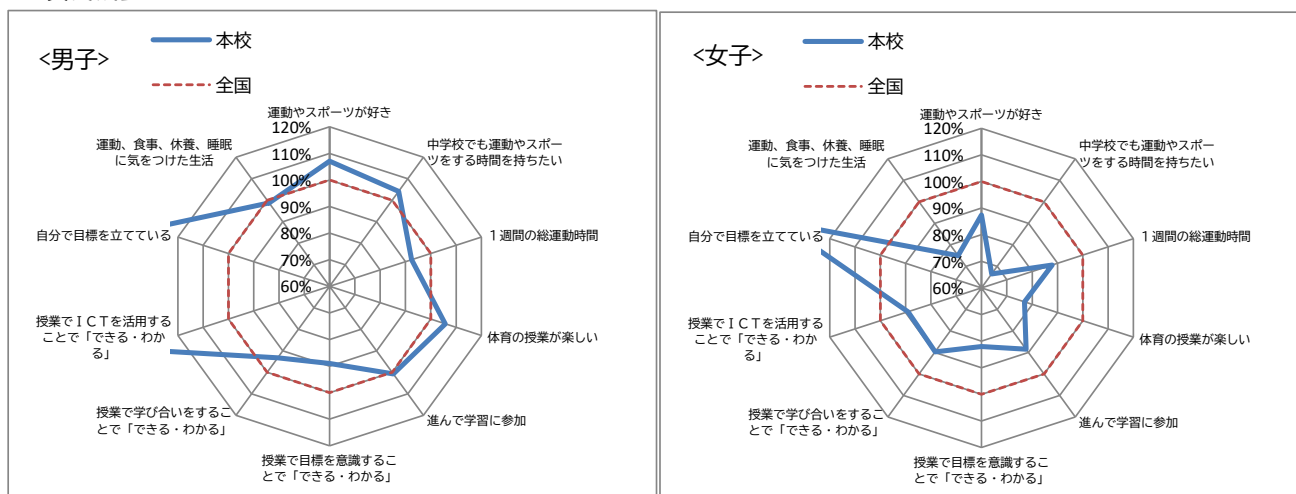
本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
本市	16.16	19.89	34.46	41.16	50.80	9.47	152.45	22.02	54.09
本校全国平均以上の種目			○						

<女子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97
本市	15.73	18.70	38.63	39.23	39.35	9.75	144.11	13.51	54.98
本校全国平均以上の種目	○		○				○		

### 4. 運動習慣や生活習慣等に関する質問調査結果の概要

質問調査レーダーチャート



#### 質問調査の結果分析

- 自ら目標を立てて運動に取り組む児童の割合が、男女共に全国平均を大きく上回っている。
- 体育科の授業においてICTを活用することで、「できる・わかる」を実感している男子児童の割合が、全国平均を大きく上回っている。
- 運動・食事・休養・睡眠などの生活習慣に留意している児童や、体育の授業を楽しんでいる女子児童の割合は、全国平均を下回っている。

### 5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

#### ① 教科(授業)に関する取組(全校で・学年で・学級で)

- 【全校】準備運動において「体育すきっチャプログラム」を全校で統一して実施し、児童の心身を整えるとともに、各単元の主運動へとスムーズにつなげる指導の定着を図る。
- 【学年】タブレット端末を活用し、自己の動きの録画・分析や、友人の優れた動きとの比較検討を行う。学年内で好事例を共有し、課題解決に向けた客観的な振り返りを促進する。
- 【学級】ICTによる視覚的なフィードバックを通じ、男子児童だけでなく女子児童も「上達のポイント」を実感できる授業づくりを推進する。特に運動に苦手意識をもつ児童へのスモールステップの提示を重視する。

#### ② 運動習慣等に関する取組(1校1取組)

- 新体カテストの実施前に、全職員で測定方法や指導のポイントを確かめ合う研修を実施する。「正しい測り方」を共通理解することで、全校で測定のはらつきをなくし、正確な記録をとるとともに、児童への適切なアドバイスにつなげる。
- 各種目のコツをまとめた「解説動画」を作成し、児童が自らのペースで視聴・練習できる環境を整え、記録向上への主体的な意欲を醸成する。
- 年間を通じて、昼休みや中休みにおける「外遊び」を全校体制で奨励する。特に生活習慣に課題のある児童や、運動機会が少ない女子児童も楽しく体を動かせるよう、遊びの工夫や環境整備に努める。